

# ひらサポレター

9

ひらサポ since2023

発行日：令和6年7月19日

HP：<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/hiratsuka-sh/>  
MAIL：[hiratsuka-sh@pen-](mailto:hiratsuka-sh@pen-kanagawa.ed.jp)

[kanagawa.ed.jp](https://www.pen-kanagawa.ed.jp)

ひらサポの活動の様子をお知らせします。

## 学校で、語ろう

6月27日(木)、今年度2回目の「学校で、語ろう」は、INCLUSIVE HUB SHONAN (以下、インクルハブ)の理事である定成幸代さん(湘



南ジャーナル代表取締役)、渋谷剛さん(湘南ベルマーレ PR 部部長 兼 社会連携部)のお二人をスピーカー(情報提供者)としてお招きしました。参加者は保護者の皆さんと教員で6名。最初にインクルハブのこれまでの活動を紹介していただき、今後、どんなことを一緒にできそうかを語り合いました。

インクルハブは、社会がインクルーシブ(包括的)になるために活動したいと考えており、平塚支援学校も、これからの社会が包括的に変化していくことを望んでいます。現在、学校では、在籍している子どもたちが、地域・社会の人と触れ合ったり、様々な場へ出かけて行ったりといった活動を設定するときに、インクルハブにお手伝いしていただいています。対話していく中で、インクルハブとしては、当事者に勝手な支援を押し付けることのないように、当事者や当事者を取り巻く人々からの提案を受け、実現に向けて一緒に作り上げていく形を考えていることが分かりました。今後、インクルハブの年間予定や子ども会員に関する案内を支援学校の児童生徒向けにいただけるとのこと。想像を実現すべく対話し続けていきます。ひらサポメンバーの皆さん、やりたいことは、ぜひ言葉にして示していきましょう！

INCLUSIVE HUB SHONANのHP、INSTAGRAMは、→の二次元コード、もしくは↓のアドレスからどうぞ



HP (<https://shonan.inclusivehub.org/>)、INSTAGRAM ([https://instagram.com/inclusive\\_hub\\_shonan](https://instagram.com/inclusive_hub_shonan))

## 学校で、語ろう今後の予定

月日	スピーカー(情報提供者)	テーマ
9月20日(金)	栄養士：大沼あかり ↑前回、「かおり」としていましたが、正しくはあかりさんです。 言語聴覚士：新井千佳	平塚支援学校の給食について 給食試食会(有料)べ切済み
10月2日(水)	高B2年学年リーダー：佐藤友貴	SNSとの付き合い方(仮)
11月	総務グループリーダー：沢井若葉	防災について(仮)
12月16日(月)	理学療法士：川野神奈	車いすについて(仮)
1月	「学校で、語ろうフリー！」【スピーカー・テーマなしのおしゃべり会】	
2月	平塚支援学校管理職	(未定)

7月4日(木)、3回目の「学校で、語ろう」は、「学校で、語ろうフリー！」(スピーカー・テーマなしの回)でした。小Aと高Bの保護者の方がそれぞれ1名ずつ参加いただき、1時間半程度、お子さんのことや、これからのことへの悩みなど、部門は違っても、将来への憂いや子どもたちの幸せを願う気持ちには共通点があります。また、1月に「フリー！」の設定をしますので、お時間の合う方はいかがでしょうか。

## ワークショップ ひらサポ工房

夏休みに、平塚支援学校にて生命の星地球博物館によるワークショップを予定しています。時間は短いですが、本校の中 A と活動した結果も受けて工夫された活動です。今回は、本校の児童生徒を含む家族か、本校の児童生徒を含む放課後等支援事業所の参加が可能で、事前申込制です。ご希望の場合は追ってお知らせするチラシをご覧ください。

2 学期には、保護者の方主催の「A 部門の保護者の交流会と高 A カフェ体験会」を予定しています。日程の合う A 部門の方は、ぜひご参加ください。

ワークショップ  
さて、工房の企画は通年で募集しています。児童生徒が参加できる企画以外にも「学校に必要そうなものを提案して作りたい」「保護者や地域住民で集まって交流したい」など、ひらサポメンバーの大人だけの交流を目的とした企画も応募可能です。ぜひ、興味のあるところから、平塚支援学校を舞台とした活動に参画されてはいかがでしょうか。賛同者がまだいなくて、やりたいのは自分一人だけという状態でも、応募は可能です（その場合、応募いただいてから賛同者を募集します）。HP には応募要項と応募用紙を準備していますので、印刷してご利用ください。

現在検討中の企画は次の通りです。

ひらサポ工房応募企画	応募日	実施日	7月の状況
生命の星地球博物館との協働授業	令和6年 1月16日	・5月10日(金)、6月5日(水) 中A ・8月6日(火)、7日(水) にワークショップ	実施済み べ切済
肢体不自由教育(A)部門の保護者の交流会と高Aカフェ体験会	5月20日	10月31日(木) 午前中	チラシ作成中 2学期配付予定
放課後等支援事業所からの福祉機器紹介	6月10日	夏休み中に実施予定(教員向け)	教員の参加者 募集中

## 学校 サポーター

学校の教育活動や、整備に関する活動のお手伝いをしていただける方を募集しています。まずは、お問い合わせください。活動内容や登録の流れなどの説明など致します。実際に活動に参加していただくときには、各学部からの希望をもとに調整します。そのつど、担当者が活動内容や時間をお知らせし、参加できるかどうかの返答をサポーターの方からいただいて、活動とサポーターとをマッチングいたします。活動時間帯など、希望をうかがいながらの調整も可能です。活動に興味がある方は、学校サポーター担当(☎:0463-58-2487)までご連絡ください。

### 保護者控室について

平塚支援学校の保護者控室は、本館2階職員室の並ぶエリアにあります。部屋の中には、新設された放課後等支援事業所からいただいたパンフレットや、保険会社から届いた障害のある方向けの保険のパンフレットを置いています。保護者同士の相談に使っていただくことも可能です。ただ、現在は4号館の建て替え工事で部屋数が減っているために教職員の会議に使う場合も多いので、利用を希望される場合は、あらかじめお部屋が空いているかどうか、学校にご確認ください。